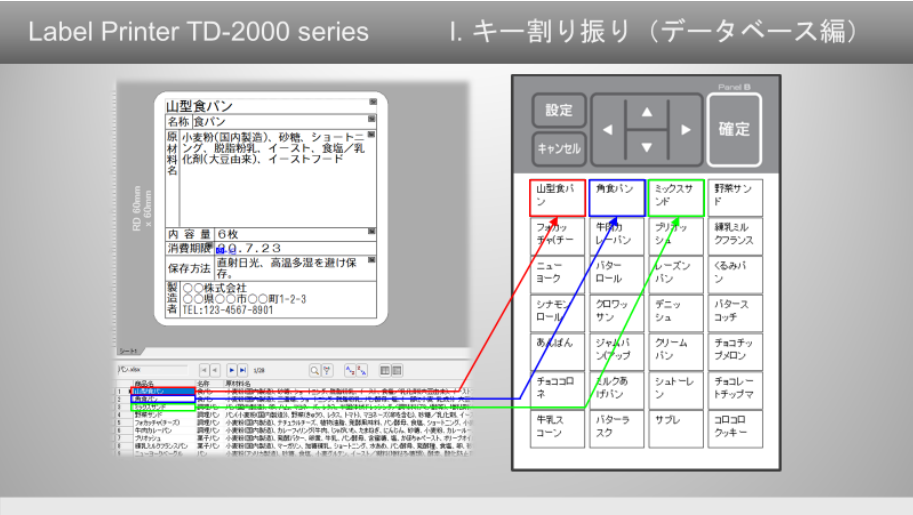


Sample 1: ワンタッチパネルの印刷ソリューション(データベース割り振り編)

本説明書では、同梱サンプルを用いたラベル印刷の流れをご紹介します。

Sample1 は、1つのテンプレートに紐づいているデータベース項目(28 種類)を各パネルキーに割り振りする場合の活用
例です。



・使用機器・ソフトウェア

TD-2120N 感熱ラベルプリンター、P-touch Editor 5.3

・テンプレートおよびパネルデータ

TDU_panel_sample_JP フォルダ: Sample 1 フォルダ

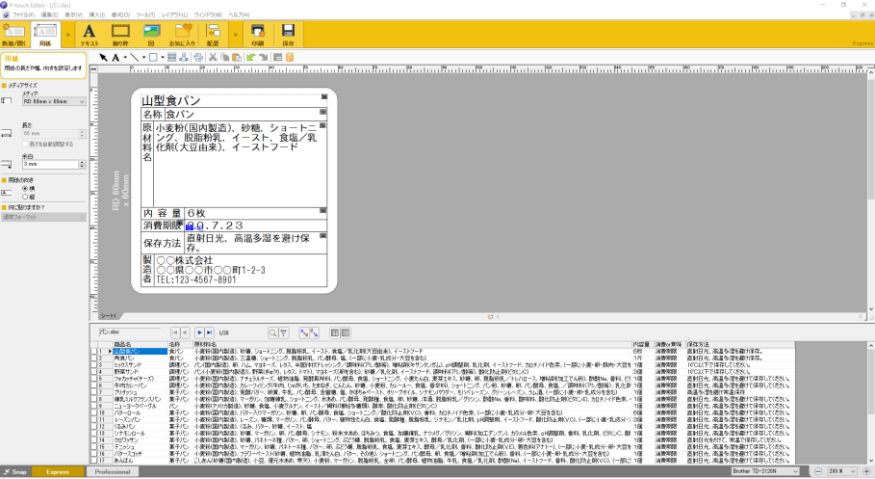
パン.lbx (媒体: RD 60mm x 60mm)

パン.xlsx

パネルリスト_パン.xlsx

I PC 上での事前準備

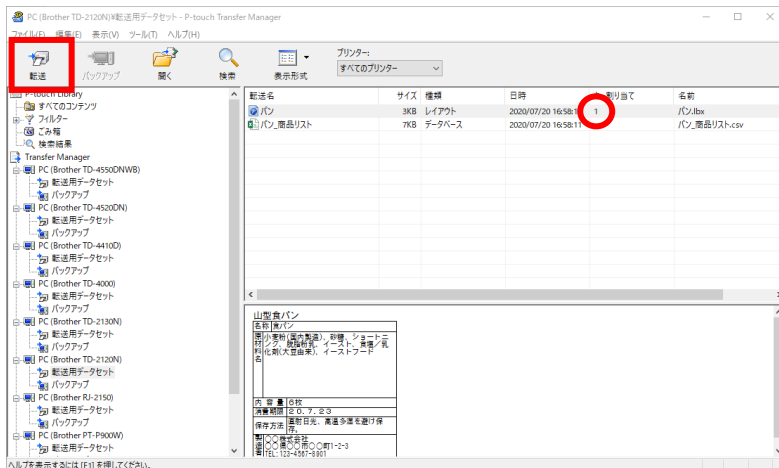
- ① 本機をパソコンと接続して、プリンタードライバーと P-touch Editor をインストールする。
- ② パン.lbx をクリックして、P-touch Editor5.3 を起動する。



③ メニューバーのファイルからテンプレート転送を選択。

(P-touch Transfer Manager が自動的に開きます。)

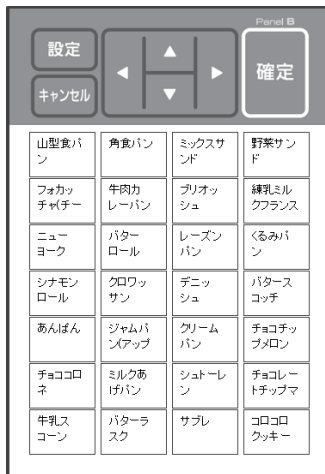
テンプレートのキー割り当ては、1 番であることを確認する。



④ ラベルテンプレートとデータベースを本体に転送する。

II ワンタッチパネルの印刷

Sample1 中にある、パネルリスト_パン.xlsx を開き、A4 普通紙に印刷をする。黒枠を切り取れば、パネルシートが完成する。



III 本体設定

- ① 基本パネル上の管理キーにある、キー割振りは、『データベース』を選択。
- ② 基本パネル上の設定キーにある、パネル選択で、『B』を選ぶ。
- ③ 本体に装着されている基本パネルを、II で作成したワンタッチパネルに差し替えを行う。

IV ラベル印刷

- ① ワンタッチキーを押して、ラベル印刷を行う。